

## 市民公募委員交流会アンケート結果(21.2.22実施)

回答者数 42名

- 1 本日の「市民公募委員交流会」について、具体的にどんな点が良かったですか。  
また、どんな点が悪かったでしょうか(複数回答有)

良かった

- 16 同じ立場の人や一般市民と交流ができた。
- 13 審議会の現状を知ることができた(進行方法の問題, 発言機会, 開催回数の少なさ, 古い体質, 審議会数の多さ)
- 3 役割を再確認できた。
- 3 意見のでやすい雰囲気。
- 2 やる気のある参加者が多いのがよかった。
- 2 問題意識が得られた。
- 2 グループワークができたこと。
- 1 行政がそれぞれの分野で議論していることがわかった。
- 1 公募委員交流会の回数を多くしてほしい。
- 1 審議会ガイドラインの作成はありがたい。
- 1 公募委員交流会の存在を知ったこと。
- 1 審議会自体の力量に限界があること再認識できた。
- 1 具体的な問題について議論を深めることができた。
- 1 経験上のノウハウもきけてよかった。
- 1 多様な人がいることを再認識できた。
- 1 同じような気持ちということがわかった。
- 1 苦情で終わりにたくない。

悪かった

- 9 時間が足りなかった。
- 4 審議会一覧がない。
- 2 他のグループ意見がわかりにくい。
- 2 事前説明時間が長い。
- 2 具体的な改善策を提案するに至らなかった。
- 1 選ばれる基準が不明。
- 1 委員名簿一覧がほしい。
- 1 審議会情報の不足。
- 1 公募に応じる人に片寄りがある。
- 1 今回の意見がどう反映されるか説明してほしい。
- 1 音声が聞き取りにくかった。
- 1 発表や発言時間が長い人がいる。
- 1 議論形式がわからない人がいた。
- 1 審議会の傍聴者の平均人数の少なさを知った。
- 1 市民要望に基づく審議会の設置が必要。
- 1 交流会の会議趣旨がわからなかった。
- 1 役割を認識できていない人がいるのは理解に苦しむ。
- 1 京都システムの細かい改善点ばかりで終わってしまう。
- 1 審議会そのものの問題点についての議論の時間が十分にとれなかった。
- 1 テーマに沿った答えを導けなかった。
- 1 一般参加者から会の趣旨と異なる議論がされ時間をとられた。

2 機会があれば、今後も「市民公募委員交流会」に参加したいと思われませんか。

参加したい 38

(内訳)

- 6 様々な意見を持つ人の話が聞ける機会。
- 4 次回に向上してつながるものであることを期待している。
- 4 市民参加を知る良いチャンス。
- 4 もっと勉強したい。
- 4 審議会の発展のため。
- 3 出会いがある。
- 2 意見や思いが伝えられる。
- 1 集約方法に問題。
- 1 住んでいるまちのお役にたちたい。
- 1 審議会をテーマに話し合いができた。
- 1 意見をあきらめず言い続けたい。
- 1 市民参加推進フォーラムが審議会が活発になるよう議員に参加してもらうとか提案してほしい。
- 6 理由なし

参加したくない 0

どちらともいえない 3

(内訳)

- 1 交流という面では良かった。
- 1 議論の結果を継続してほしい。
- 1 委員になることをよく考えて参加したい。

無記入 1

- 3 今後、学習してみたいテーマや、実施して欲しい企画がありましたら、御自由にお書きください。
- ・アンケートを事前に配布してほしい。
  - ・公募委員の意見と市民の意見とは異なるのが普通で、市民の意見の吸い上げ方法を別に考えていきたい。
  - ・日常の問題点を話し合うことから逆に審議会を考えてみるのもよいか。
  - ・具体的な活動について参加していきたい。
  - ・市の財政が非常に厳しい現実について改善すべき事案の各々の分野についての企画など。
  - ・京都検定3回受験したが、3回とも落ちた。京都在住者にもっと優しくしてほしい。
  - ・意見の概要は後日でも出席者に公開して欲しい。
  - ・最後に発表して司会に方に時間を切られたうえに講評がない。発表して感じを悪くされての言葉だったのかな。ちょっと感じ悪くわりきれない。
  - ・社会的立場の弱い人達(孤独な中高年者)の意見が提出されることを望む。
  - ・京都市のメールマガジンを出してはどうか(市民しんぶん以外の方法として)。
  - ・楽しく積極的に参加しよいゴールに至った事例の紹介。
  - ・市民発議の審議会として。
  - ・行政区単位、学区単位の市民・住民参加フォーラム(従来からある自治連合会等とは別のもの)。
  - ・100人委員会で動物園の活性化を図っているのだから、関係する企画・フォーラム等があれば情報提供してほしい。
  - ・現在消費者問題が社会的問題となっている。審議会へのテーマを意見交換の場を設置していただけたらと考えている。
  - ・観光案内道路交通標識の国際化 韓・中・仏・西・イスラムは不足。
  - ・地域活動の情報を知りたい。
  - ・「市民参加型まちづくり」について市民リーダーづくり。このような交流会を増やしてほしい。
  - ・地方財政に公募委員会に参加したい。
  - ・市民同士が話し合っていく。①場作り②場の運営③議論の展開④議論のまとめ方に関する学習。
  - ・他都市の市民参加や開かれた行政についての実例や研修を知りたい。
  - ・参加する審議会のテーマ内容を発表討論し問題点(社会や市民生活上の)を共有する機会があってもいい。
  - ・審議会等が多すぎる。生活に直結する問題は市の担当部局で審議会等の準備にかかわる市側の負担・時間・経費のムダが多い。2重3重行政が多すぎる。市民参加のあり方 の仕方に問題が多い。
  - ・市民専門家ともおかげ委員が多い。もっとコンパクトに！市議会のあり方検討会も必要ではないか。生活子育てに関する市民フォーラムが必要。市民公募の多い審議会委員会もないことから専門と市民をわけたほうがよい。
  - ・自転車の件(駐輪場や共用自転車など)→駐輪禁止問題をうまくクリアする方法。
  - ・公募委員の中から問題を提案していただき、それについて議論ある事も良いのではないだろうか。
  - ・〇〇委員会、検討委員会ということで清掃工場の設置を検討する場合、どんなシステムが考えられるかをやられては。
  - ・教育環境の格差の是正。自転車問題。高齢者対策。
  - ・今後高齢者の意見を述べる場ではありませんので、意見の取り上げとまとめの発表にはルールを取り入れてほしい。当日時間前にお願い文書を読んでもらえばいいと思う。
  - ・同じ審議会参加者同志の交流会の開催。
  - ・環境問題について市民の意見が出せる機会。